

平成26年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	応用生態工学会 第13回北信越現地ワークショップin長野	事業経緯	継 続	実施体制	協 賛	担当所属	長野支所
事業名 (大項目)	専門的知識・技術の普及・伝承に関する事業	分類名 (中項目)	講習・講座・セミナー事業			事業区分	講座、セミナー、育成

1. 事業目的

本事業は、地域風土として共通要素の多い北信越地域(富山・石川・福井・長野・新潟5県)において、「人と生物の共存」「生物多様性の保全」「健全な生態系の持続」の実現を目指して、行政、研究者、工事施工者などが一堂に会し議論する取り組みである。今回のテーマは「上下流の連続性を考える」とし、県境を越えて河川水系に関する情報交換や課題解決に取り組み、北信越地域全体で総合的な河川環境の改善を目指すものである。

2. 事業実施体制

主 催: 応用生態工学会、第13回北信越現地ワークショップin長野実行委員会
 協 賛: (一社)北陸地域づくり協会、(一社)長野県環境保全協会
 後 援: 国土交通省北陸地方整備局、国土交通省中部地方整備局、
 環境省長野自然環境事務所、林野庁中部森林管理局、長野県、長野市、
 (一社)建設コンサルタンツ協会関東支部長野地域委員会、
 信濃毎日新聞社、SBC信越放送

3. 事業実施概要

◆ワークショップ・総合討論

日 時: 平成26年10月24日(金) 10:00~17:00

場 所: JA長野県ビル(長野市内)

プログラム:

- ・基調講演1『国土の変貌と流域管理』
 講師: 中村 太士(北海道大学教授)
- ・基調講演2『河川生態系をどうとらえるか~流域管理への序章』
 講師: 辻本 哲郎(名古屋大学教授)
- ・講演 5題
 講師: 信州大学、国土交通省千曲川河川事務所、長野県 等
- ・総合討論『上下流の連続性を考える』

参加者: 100名

◆現地見学会

日 時: 平成26年10月25日(土) 9:00~16:00

行 程: 綱島(巨石水制)~雨宮(自然再生)~鳥居川(近自然工法)
 ~西大滝ダム(魚道)

参加者: 29名

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

北信越地域という広域的視点において地域課題に関する情報共有を図り、北信越地域及び流域全体の連携強化が期待される。河川工学のみならず環境系も含めた研究者・技術者が集い情報交換を行うことで、さまざまな分野における問題意識の共有や人的交流の促進に寄与している。また、地域性や時宜に適ったテーマ設定及びプログラムの検討、それに応じた講師選定を行い、知識・技術の普及、資質の向上に貢献している。



講演／総合討論



ポスターセッション



現地見学会